

全之の學友諸君

の回にわたる講座を聴かえ

木4回土木自主講座に結集せよ

全之の學友諸君、この向う回にわたる土木自主講座を大學当局のいしよな弾圧策動に苦屈せず、土木科の學友のみならずあらゆる學科、他大學の學友の圧倒的な數を以て結集せよ、断乎と断

第4回土木自主講座

催したところの土木自主講座実行委員会は、更らに來たるら日2日火あつて時分多し記堂にて記師に東京大學河川研究会曾村忠氏を招き木4回土木自主講座を断催したいと考えま

この向うの記堂において、木1回・災害にあらはれに技術者の問題、木2回・近代科學技術の意味、木3回・技術者のたてかしの意向をたぐる、一貫して資本主義社会における技術者の内包するところの矛盾、之く之れに對するこれからの技術者の斗いの云何性と言ふものがある程度語られ來たと思ひますが、之の總括を之れを踏きえる中から今回の木4回土木自主講座にのみしたいと考へます。また今回は記師を湯浅氏から曾村氏に受任せよとした。『若山治水』と言ふテーマで行ない、断乎といた大衆の結集を、大學当局の弾圧策動を一切許すことなく貫徹したいと考へます。

全之の學友諸君、この向うの記堂を進展のほし單なる記堂とくま終らせるのではなく、僕たち技術者とくま斗う、また一個の人向とくま斗う契機にくちかればならぬ。

全之の學友諸君、自らと斗う技術者、人向とくま相闘せよ。

日曜日・火あつ・五時半・本之記堂にて  
 記師・東京大學河川研究会・曾村忠氏  
 テーマ『若山治水』(砂防工事・植林事業等の  
 社会資本の現場における現狀)  
 主催 土木自主講座実行委員会